

アカバナ科

ミヤマタニタデ

Circaea alpina L. subsp. *alpina*

兵庫県ランク… C

環境省ランク… -

■ 県内分布

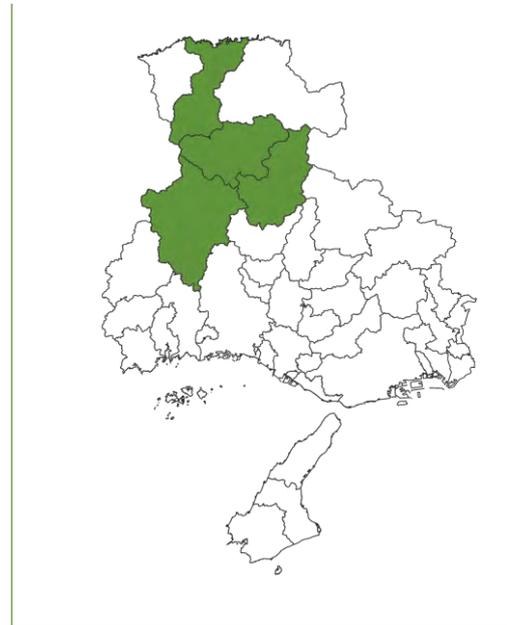
宍粟市、養父市、朝来市、香美町

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

シカが周囲の植生に影響を与えていることによって生育地の表土の流出などが生じており、減少傾向にある。



写真提供:松岡成久

■ 保護上の留意点

シカの影響により生育地の環境が悪化しているため、影響を抑制するための取り組みが必要である。

■ 種の概要

深山や高山の湿った木陰に生える多年草。茎は丈が低く、高さ5-18cm。葉は三角状広卵形、縁に鋭鋸歯があり、先は鋭形、基部は浅心形、葉柄は長さ1-2cm。花期は7-8月。萼裂片は帯紅色。花卉は白色、倒卵形で、2裂し、萼裂片より短い。